

科目コード	B1934	開講学期	秋期	単位数	2	一般聴講	可	LA聴講	可	
授業科目名	国際関係論 F									
Course Title	Global Dynamism									
担当教員	西崎 香						責任教員	西崎 香		
曜限:日程	火3									
対象学年	1年	自由選択	2年	自由選択	3年	自由選択	4年	自由選択	重複履修	可

授業のねらいと到達目標

これから数年の国際情勢は顕著な激変期を迎える。先送りされてきた「20世紀の積み残し課題と負の遺産」への取り組みがようやく本格化。地政学や安全保障、政治、経済、社会、文化などのあらゆる領域で地殻変動が起きるだろう。グローバル社会は弱肉強食の様相を示し、日本の命運は国際関係が握ることに。キーワードで世界を展望し、潮流を読み解く。

授業計画・春期

授業計画・秋期

春期と同じ視点で世界を読み解く。キーワードは次の通り。

「不安と不満、格差の急拡大」「ジェンダー」「ポピュリズム」「利益追求、ごう慢と強欲」「包摂と切り捨て」「自己意識と民意」「人口構造と国の勢い」
「電子社会」「IT、IoT（ネットの時代）、AI（人工知能）」「シェアリング社会」「フェイクメディア」「グローバル経済とエレクトロニクス化」
「市民と自治」「自由と責任」「シビル・ソサエティ」「少数と多数」「NGO（非政府組織）、NPO（非営利組織）、営利企業」「人間の安全保障」「外交」
「世界ビジネスと経営」「金融マーケットと経営破たん、経済危機」「財政規律と税金」
「差別と迫害」「平和から対立、紛争、戦争」「民主主義と自由主義」「保守とリベラル」「民権と独裁」「統治とネーション国家」「サミット、G20、国際機関」「グローバル・ガバナンス」「軍事、技術、安全保障」
「環境破壊、異常気象、地球温暖化」「資源とエネルギー」「公共インフラ」「医療」「教育」「高齢化」「福祉」
「宗教、文化、地政学」「地域統合と分離独立」「人口急増と急減」「少数民族」「イスラム」
「中国」「アジア」「中東」「欧州」「南北アメリカ」「中南米」「アフリカ」

評価方法

出席回数のほか、授業では「何でも聞いてみよう。ちょっと発言してみよう」という生徒を積極評価。主に授業態度を見ながら、筆記試験を参考に総合判断する。努力と意欲を示すことができる受講生は評価される。

学内販売予定教科書

その他の教科書・教材

参考文献

学生に望むこと・その他

自分の考えをアピールしてください。

履修要件